

公益社団法人愛知県医師会 第38回(定例)理事会議事録

開催日時：平成27年3月19日(木) 午後2時30分～午後4時10分

開催場所：愛知県医師会館4階理事会議室

出席者

会長(代表理事)／柵木 充 明

副会長(代表理事)／山本 楯 伊藤宣夫 横井 隆

理事／市川朝洋 吉田 貴 城 義政 加藤雅通 大輪芳裕

梶尾富二 樋口俊寛 伊藤富士子 瀨瀨雅明 細川秀一

森 孝生 城 卓志

監事／岩瀬敬紀 可世木成明 榊原一基

代議員会副議長／川上雅正 杉田洋一

欠席者 理事／伊藤健一 西山 朗 野田正治

代議員会議長／水野和夫

議事録作成者 横地宏和

城(義)理事、樋口理事遅刻のため、承認事項1-1-1～1-4、2～4については、19名(うち理事14名)で審議した。

議長は、定款第39条第2項により、柵木充明会長(代表理事)が務める。

本日の理事会は、出席者21名(うち理事16名)で、理事現在数19名の2分の1以上(10名)の出席があり、定款第39条第6項の決議を行うに必要な過半数に達していることを確認した。

日本医師会山本續子理事より、報告事項17の後に報告事項1の報告として、日医第13回理事会の報告をされた。

承認事項1-5、報告事項3は、議事の最後に行った。

議 事

一承認事項一

1. 庶務関係事項について

(1) 後援並びに共催について

①特定非営利活動法人外国人医療センター(理事長 岡本土麟)主催の外国人無料健康相談会の後援について

②公益社団法人愛知県臨床検査技師会(会長 梶山広美)主催の第16回愛知県医学検査学会〔5/31(日)〕の後援について

- ③愛知県心身障害者コロニー(総長 安藤久實)主催の発達障害診療研修〔6/14(日)、9/6(日)〕の後援について
- ④一般財団法人杉浦地域医療振興財団(理事長 杉浦昭子)主催の健康増進セミナー in 愛知〔6/27(土)〕の後援について
- ⑤愛知産業保健総合支援センター主催の日医認定産業医研修会の共催について
市川理事より、1-(1)-①～⑤について一括承認を求め、1-(1)-①～③、1-(1)-⑤は承認され、1-(1)-④は保留となった。
柵木会長より、1-(1)-④については、講演タイトルが未定であり、再度検討をしたいと発言された。
- (2)一般社団法人日本肝臓学会(理事長 小池和彦)主催の市民公開講座〔8/2(日)〕の後援について
市川理事より説明があり、承認された。
- (3)一般社団法人尾北医師会(会長 渡部敬俊)主催の尾北医師会学術講演会(日医認定産業医研修会)〔5/30(土)〕の共催について
市川理事より説明があり、承認された。
- (4)社会福祉法人愛知県社会福祉協議会主催の日常生活自立支援事業に関する「契約締結審査会」委員の推薦について
市川理事より説明があり、委員の推薦が承認された。
- (5)平成27年4月1日付 職員の人事異動について
議事の最後に協議された。

2. 委員会・部会、講演会等(本会主催分)の開催について

柵木会長より、以下のNo. 1～2の本会主催の委員会・部会、講演会等の開催について一括承認を求め、承認された。

No.	開催日	名称	開催場所	担当理事
1	7/1(水)	新入会員等説明懇談会	9階大講堂	市川理事 樫尾理事
2	3/27(金)	健康教育小委員会	804会議室	吉田理事 瀬瀬理事

3. 健康教育委員会委員の変更について

吉田理事より説明があり、愛知県耳鼻咽喉科医会の委員を荒尾はるみ先生から浅井栄司先生へ変更することが承認された。

—協議事項—

4. 会費の減免申請について

市川理事より説明され、名古屋市医師会から申請のあった会費減免申請が承認された。

5. その他

—報告事項—

【日本医師会、各医師会、中部医師会連合等会議について】

1. 日本医師会理事会報告

(日本医師会主催：日本医師会館)

日本医師会山本續子理事より、報告された。

柵木会長より、山本續子理事へ日医理事会前の理事打合会の報告もして頂くよう依頼され、また、理事打合会に提出したい議題があれば、本会理事会にて検討し、理事打合会へ議題を提出することも可能であると発言された。

2. 第3回男女共同参画委員会〔3/13(金)〕について

(日本医師会主催：日本医師会館)

伊藤(富)理事より、次第に沿って行われたと報告され、また、議題「第11回男女共同参画フォーラム」、「勤務医委員会との合同委員会の議題」、「『ドクターゼ』“医師の働き方を考える”掲載記事」、「諮問答申にむけて」について、検討された内容を説明された。

【本会関係会議について】

3. 人事委員会〔3/12(木)〕について

議事の最後に報告された。

4. 広報委員会〔3/11(水)〕について

(501 会議室)

吉田理事より、校正班分担の確認、トップ原稿、表紙作品を協議した。広告については2件を審査し、1件を掲載了承した。また、年間広告掲載依頼を1件審査し、掲載不可としたと報告された。

柵木会長より、掲載不可となった広告は何回掲載されたのか質問され、吉田理事より1年間掲載されたと回答された。

5. 愛知県医師会立名古屋助産師学院卒業式〔3/11(水)〕について

(愛知県医師会立名古屋助産師学院主催：9階大講堂)

大輪理事より、卒業者は20名であったと報告された。

6. 母体保護法指定医師審査委員会〔3/11(水)〕について

(801 会議室)

伊藤(富)理事より、母体保護法指定医師審査対象者及び母体保護法指定医師講習会参加証の交付対象講習会について審査を行い、了承された。また、母体保護法指定医師講習会広域化(愛知県・岐阜県・三重県)及び日医第3回母体保護法等に関する検討委員会について報告が行われたと報告された。

7. 講演会・研修会等について

柵木会長より、下記の No. 1～3 の本会主催の講習会・研修会等は一括報告とすると発言された。

No.	開催日	名称	出席者数等	担当理事
1	3/7(土)	健康教育講座	263名	吉田理事 瀬瀬理事
2	3/10(火)	平成26年度難病講演会	39名	加藤理事 大輪理事
3	3/14(土)	「国民医療推進協議会」地域集会	161名	市川理事 檜尾理事

【行政、その他関係団体等会議について】

8. 愛知県医療審議会5事業等推進部会〔3/16(月)〕について

(愛知県主催：愛知県自治センター4階 大会議室)

山本副会長より、医師派遣等推進事業に係る医師派遣について、総合周産期母子医療センターの指定について、協議された内容の説明をされ、また、地域医療支援病院の承認要件見直しの影響について報告された内容の説明をされた。

9. 東海北陸地方社会保険医療協議会愛知部会〔2/24(火)〕について

(東海北陸厚生局主催：東海北陸厚生局)

伊藤副会長より、新規指定医療機関について資料を元に説明された。また、東海北陸地方社会保険医療協議会総会にて提出される案件の概要について、愛知県歯科医師会より歯科の在宅医療について発言があったと報告された。

10. 愛知県社会福祉審議会〔2/26(木)〕について

(愛知県社会福祉審議会主催：名古屋銀行協会)

伊藤副会長より、平成27年度地域医療介護総合確保基金事業(介護分)について、第6期愛知県高齢者健康福祉計画(案)について、第4期愛知県障害福祉計画(案)について承認され、専門分科会・審査部会の審議状況、次期「あいちはぐみんプラン」について報告があり、平成27年度健康福祉部当初予算案の概要について説明があったと報告された。

11. 東海北陸地方社会保険医療協議会総会〔3/9(月)〕について

(東海北陸厚生局主催：ホテルサンルートプラザ名古屋)

伊藤副会長より、議題についての説明をされた。

12. 支払基金幹事会〔3/11(水)〕について

(支払基金主催：支払基金)

伊藤副会長より、審査の充実に向けた目標値、事務費収入、支部間差異解消のための中央検討委員会の検討事例について、資料に基づき説明された。

1 3. 医師派遣に係る大学間協議会〔3/10(火)〕について

(愛知県主催：愛知県自治センター)

柵木会長より、主要な医療機関の医師数の推移等について、有識者会議で位置付けられた医療機関、医療圏別医師数について資料に基づき説明され、また、地域医療支援センターの設置について説明された。

1 4. 平成 26 年度愛知県難病医療ネットワーク推進事業に係る研修会〔3/5(木)〕について

(愛知県難病医療連絡協議会：愛知医科大学本館)

加藤理事より、本研修会には事務局が出席し、行政機関、看護師、MSW など、約 50 名の参加があった。国立病院機構医王病院 MSW 中本富美氏より、「神経難病患者の生活支援」について講演があり、事例検討では、津島市民病院 MSW 近藤剛弘氏より、「レスパイト入院の取組みと課題」について報告があった。会場より、生活の質に目を向けた支援の在り方、医療・介護・看護の連携、支援者として心掛けていることなど、質疑応答が行われたと報告された。

1 5. 平成 26 年度あいち小児保健医療総合センター予防接種センター調査検討委員会〔3/10(火)〕について

(愛知県主催：愛知県庁西庁舎)

瀨瀨理事より、予防接種センターは火曜日から土曜日の 9 時から 17 時の電話相談と火曜日から土曜日の 17 時から 21 時の時間外電話相談を受けている。平成 26 年度 2 月末までの相談は 761 件、時間外で 108 件あった。時間内では接種時期・方法の相談が 75%で、時間外では副反応についてが 75%であった。調査研究については平成 27 年度では広域化に伴うテーマを取り上げる予定であるとのことであると報告された。

【病診連携・地域医療支援病院関係会議について】

1 6. 平成 26 年度 第 4 回 中部ろうさい病院地域医療支援病院運営委員会〔3/10(火)〕について

(中部ろうさい病院主催：中部ろうさい病院)

細川理事より、紹介・逆紹介数についての報告があったと報告された。

1 7. 名古屋第一赤十字病院 第 34 回地域医療支援病院運営委員会〔3/12(木)〕について

(名古屋第一赤十字病院主催：名古屋第一赤十字病院)

細川理事より、紹介・逆紹介率について報告があり、初診件数は全体的に減少しているが、特に小児科が減っている。また、1ヶ月間の救急車を断った件数について

て説明された。

柵木会長より、断られた救急車はどここの病院へ行っているのか質問され、細川理事より不明であると回答された。

【その他事項について】

18. その他

・産婦人科医の女性割合について

伊藤（富）理事より、第37回（定例）理事会にて質問のあった、産婦人科医の女性の割合が多い理由について、①産科医療では妊婦から女性医師が強く望まれる、②現在すでに産婦人科医局内の過半数が女性であるため女性が入局し易いと発言された。

以上で本日の議事を終了し、議長は協力を謝して閉会とした。

平成27年3月19日